



一蹴入魂

祝 初優勝

広島県中学校サッカー選手権大会
坂中学校サッカー部



2～3 定例会

4～6 審議のあらまし

決算審査・補正予算・議案採決

7 議会の動き

8～13 一般質問 (10人から11問)

14 追跡 ありゃあ、
どうなったん？

15 まちの声

16 議会クイズ

坂町公式ライン
QRコード
「議会」にも登録
願います



コロナ感染症拡大

令和3年度 会計別決算状況

会計別	歳入額	歳出額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
一般会計	83億5648万円	72億218万円	9億2450万円	2億2980万円
特別会計				
国民健康保険事業	13億249万円	11億5916万円		1億4333万円
下水道事業	7億242万円	6億9509万円		732万円
介護保険事業	13億5459万円	13億1886万円		3573万円
後期高齢者医療	1億8592万円	1億8480万円		112万円
小計	35億4542万円	33億5792万円		1億8750万円
合計	119億189万円	105億6009万円	9億2450万円	4億1730万円

* 万円未満は四捨五入、合計値や実質収支額は一致しない場合があります。

決算内容を問いただす…決算審査特別委員会

健康保険課長
主な不用額は、コロナワクチン接種委託料である。接種日数を最大限確保した予算としていたが、実際の接種日数などが減り、不用額が生じた。

議員
予防費委託料で2493万円不用となっているが。

▼予防費委託料不用額は
民生課主事
子育て世帯でひとり親は193人、その他の世帯は87人の子ども1人に5万円を給付。子育て世帯への臨時特別給付金は、2199人の子ども1人10万円を給付している。

議員
子育て世帯生活支援特別給付金と子育て世帯臨時特別給付金は。

▼子育て世帯生活支援



便利になるよ

議員
マイナンバーカードの普及率とアップの施策は。

議員
マイナンバーカードの普及率とアップの施策は。

▼マイナンバーカード

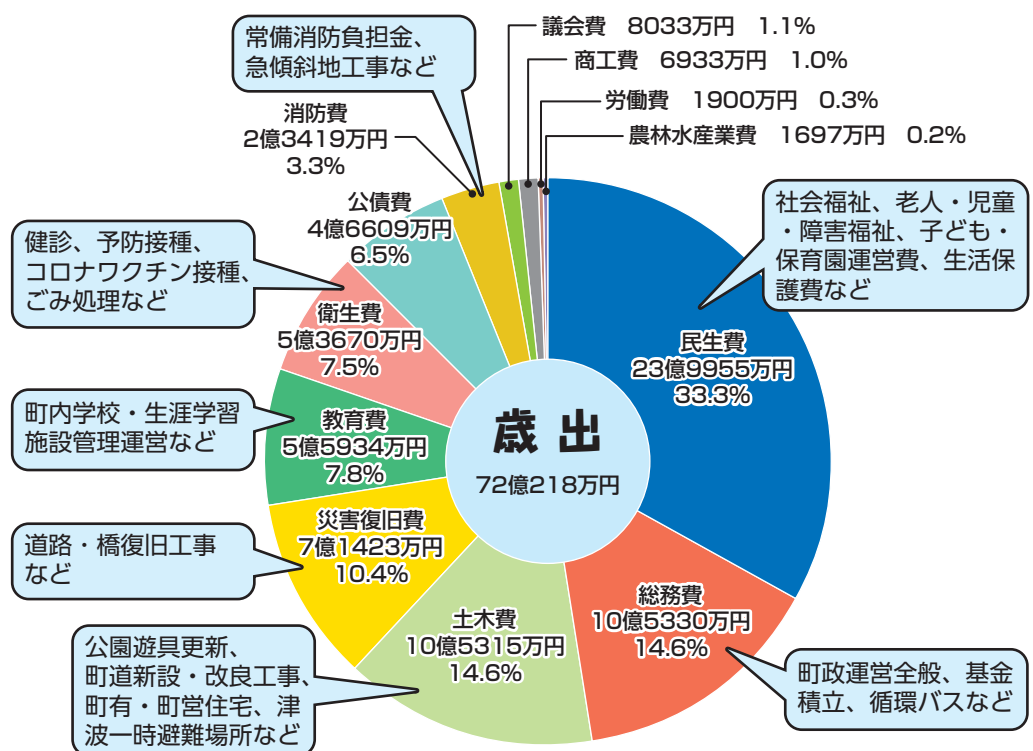
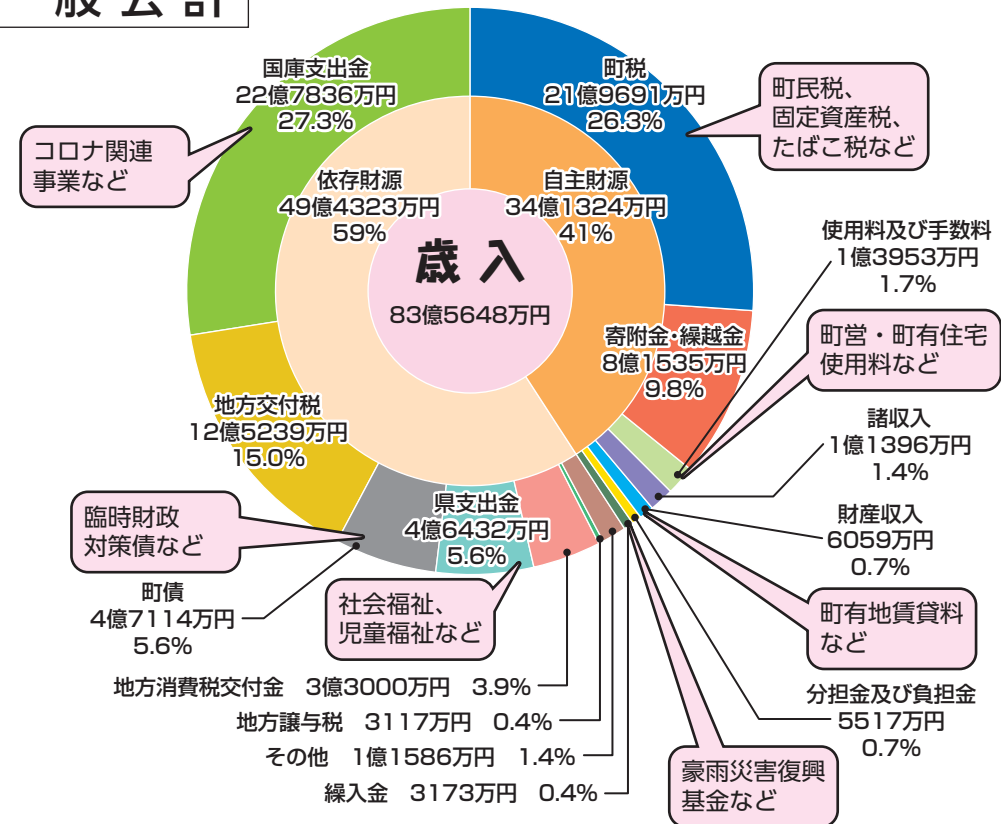
税務住民課係長
普及率は52・6%で県下3位。
税務住民課係長
普及率アップのために今後、印鑑証明などの発行手続きが自宅でできたり、健康保険証や将来運転免許証として利用できることなどを啓発していく。

議員
戸別受信機の在庫は。

▼戸別受信機は

の中、着実な復興へ

一般会計



※表示単位未満を四捨五入しているため、項目ごとの数値の計と合計は一致しない場合があります。

令和4年
9月定例会

令和3年度
決算を認定

9月定例会は、9月1日から9日までの会期で開かれ、報告1件、町道路線の認定、条例改正5件、令和4年度一般会計と4特別会計の補正予算、人権擁護委員の候補者の推薦について審議し、いずれも原案どおり可決した。一般質問では、10議員から11問行い、行政側の考えを問うた。また、令和3年度一般会計・4特別会計の決算は、5日・6日の特別委員会で集中審議し、すべての決算を認定した。

令和4年度
一般会計補正予算

コロナワクチンの接種など
約2億9624万円を追加補正

予算総額 **72億2476万円**に

主な収入	
地方交付税	6515万円
国庫負担金・補助金	6543万円
教育寄付金	200万円
基金（大規模）繰入金	△2471万円
前年度繰越金	2億2980万円
町債（借金…臨時財政対策債）	△4502万円

主な使い道	
財政調整基金積立金	1億1500万円
公立学校情報機器整備基金積立金	4000万円
コロナワクチン接種事業	6470万円
コロナワクチン接種事業国庫補助金返還	3828万円
子育て世帯生活支援給付国庫補助金返還	795万円
特産品開発試供品製作等	37万円
坂中学校吹奏楽楽器・サッカー部屋根付ベンチ	205万円

議員
坂つめじろう饅頭の
特産品開発の経緯を議
会は聞いていない、議
会軽視ではないか。

▼特産品開発は

議員
令和3年度の接種実施
日数が、予定していた日
数より少なかったための
返還。

議員
コロナワクチン接種
事業国庫補助返還金は。

議員
保険健康課長
オミクロン株対応ワク
チンの現時点での接種対
象者は、初回接種（1回
目・2回目）を終了した
18歳以上が対象で、約1
万人を予定している。

議員
ワクチン接種6470
万円は60歳以上が対象か。

補正予算の質疑
▼コロナワクチン接種は

町長
令和2年度から特産品
開発を行っているが、各
年度当初予算で開発にか
かる経費を説明してい
る。
製作する饅頭は白あん
ベースに、町木の梅ペー
ストを練り込み、表面に
坂つめじろうのイラスト
を焼き付けるもの。
和菓子業者が町内にい
ないので、町外の業者に
委託する。



町道植田水尻側道線の工事はじまる

産業建設課長
工事を西日本高速道路
に委託している部分は約
3年を予定している。
水尻地区の町施行区間
は複数年かかり、トータ
ルで6～7年にかかると思
われる。

議員
いつ完成するのか。

町道路線の認定
▼植田水尻側道線は

第8回臨時会(7月1日)	
①(仮称)植田水尻側道 線の設置工事の令和4 年度契約の締結	契約額 2億7437万円 契約先 西日本高速道路(株) 中国支社
延長 170m 工期 令和5年3月末	
第9回臨時会(8月29日)	
①町道総頭川1号線災害 復旧工事契約変更の専 決処分報告	広島市水道局が舗装工 事を行うことになり、3 24万円の減額。
②坂東環状線道路改良 (寺参橋上部工)工事 請負契約の変更	交通整理や舗装工事追 加で、616万円の増 額。

決算審査特別委員会

▼急傾斜地の維持管理

議員
委託料急傾斜地維持
管理費で650万円のう
ち500万円の不用は。

産業建設課長

500万円は町の急傾
斜地崩壊対策工事の測量
業務が行えなかった。
県営急傾斜地維持管理
の150万円は、西側地
区・小屋浦藤之脇地区。
対象急傾斜地は70カ所
あり、年間2～3カ所地
区を選んで実施してい
る。

▼都市公園数の見直しは

議員
都市公園土地借上料
783万円は多すぎる。
少子化による公園数
の見直しは。

都市計画課長

都市公園35公園中8公
園を借地している。



子どもたちが楽しく遊ぶ公園

学校教育主幹

4部の指導員の資格は、
教員免許、指導経験、指
導者資格のいずれかを有
するもの。
陸上、野球、サッカー部で
は、町職員が指導している。

議員
中学校費の部活動指
導員および資格などは。

学校教育係長

令和3年度に部活動指
導員県補助金を申請。
水泳部、剣道部、柔道
部、テニス部の指導員で
3分の2の補助がある。

町長

国、県の動向は、部活
動を学校から地域へとい
うことであるが、学校の
中で部活動ができるしく
みづくりが大切。

▼コロナでの事業中止

議員
事業の中で、コロナ
のため中止が多いが、
中止の判断基準はある
のか。

生涯学習課長

実行委員会のある事業
は、実行委員会が判断、
町主催事業は、町のコロ
ナ感染対策本部にかけて
判断している。

▼繰越明許や事故繰越しは

議員
トータルの繰越明
許や事故繰越しが多い
が、事業の組み過ぎな
のか。

町長

全般的には社会情勢の
影響で、ハード事業は、
発注入札の際、人手不足
もあり応札できないこと
もある。
ソフト事業は、コロナ
関係で執行できないこと
が多く、社会情勢が大い
に影響している。

審査意見書

一般会計

新型コロナウイルス
感染拡大に対し、町独自の
PCR検査や円滑な
ワクチン接種などの感
染拡大防止策を講じ、さ
らにコロナ禍で厳しい
状況の子どもたちや中
小企業などへの支援を
迅速かつ積極的に努め
たことを高く評価する。
財政健全化判断比率
も計画的な財政運営で、
健全な比率を維持して
おり、評価し認定する。

特別会計

国民健康保険事業
県単位化に伴い、県
が責任主体として、財
政運営を行っている。
町は保健事業を推進
し、保険給付の適正化
に積極的に取り組み、
成果を得ていることを
評価し認定する。

すべて認定

下水道事業
受益者負担金および
使用料の滞納など課
題があるが、町内の自
然環境保護、町民の生
活環境向上および資金
不足のない安定経営を
行っていることを評価
し認定する。

介護保険事業
介護サービス給付費
は、前年度比概ね横ば
いとなっている。また、
介護予防事業も継続的
に取り組んでいること
を評価し認定する。

後期高齢者医療
県広域連合が運営主
体で、町は保険料の徴
収と窓口業務を適切に
行っており認定する。

議会の動き

全員協議会

- | | |
|--|--|
| <p>6月2日 ・原油価格・物価高騰による中小企業等支援事業の補正予算の協議。</p> <p>6月17日 ・ベイサイドビーチ坂港湾管理事務委託に係る補正予算措置の協議。</p> <p>7月1日 ・(仮称)町道植田水尻側道線に係る工事等の契約の協議。</p> <p>8月5日 ・災害復興基金の使途について協議。</p> <p>8月29日 ・坂町公式ラインを活用した被災情報の取得について協議。</p> <p>令和3年度坂町教育委員会事務点検・評価報告書の協議。</p> <p>地方版図柄入りナンバープレートの提案協議。</p> <p>坂東環状線道路改良(寺参橋上部工)工事請負契約の変更の協議。</p> | <p>8月5日 ・町道総頭川1号線道路災害復旧工事請負契約の変更の協議。</p> <p>8月29日 ・デジタル田園都市国家構想推進交付金事業の進捗状況の協議。</p> <p>職員の育児休業等に関する条例の一部改正について協議。</p> <p>条例改正による選挙運動の公費負担限度額の引き上げについて協議。</p> <p>町道路線の認定についての協議。</p> <p>坂町有住宅設置及び管理条例並びに坂町特定公共賃貸住宅設置及び管理条例の一部改正について協議。</p> <p>坂町特産品研究開発の進捗状況について協議。</p> |
|--|--|

議会運営委員会

- 6月24日 ・議会への関心の低さの対応について協議。

合同常任委員会

- 6月17日 ・小屋浦の坂町災害伝承ホールを視察研修し、坂町地域防災計画の変更点及び震災対策について協議。

総務厚生委員会

- 6月29日 ・所管事務調査の実施。
- 7月1日 ・坂町ホームページのリニューアル及び坂町公式ラインについて協議。
- 8月29日 ・障害者福祉施策について協議。

産業文教委員会

- 6月10日 ・所管事務調査の実施。
- 7月1日 ・消費者行政について協議。
- 8月29日 ・スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーについて協議。

災害復旧復興対策調査特別委員会

- 6月17日 ・平成30年7月豪雨災害坂町復旧・復興プランの進捗状況について協議。
- 7月15日 ・災害復旧・復興に対する町への要望書提出について協議。

地方創生推進特別委員会

- 8月5日 ・第2期坂町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂および人口の推移について協議。



行政を交えての全員協議会

各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名	向田 清一	安竹 正	光岡 美里	主枝 幸子	奥村富士雄	柚木 喬	出下 孝	瀧野 純敏	大田 直樹	中 雅洋	中川ゆかり	採決
令和4年 第8回 坂町議会臨時会（7月1日）													
議案第46号 (仮称)町道植田水尻側道線の設置に伴う工事等に関する令和4年度契約の締結 2億7437万円で随意契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第47号 令和4年度坂町一般会計補正予算（第4号） ベイサイドビーチ坂 港湾管理事務委託費857万円を追加		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年 第9回 坂町議会臨時会（8月29日）													
報告第6号 専決処分(町道総頭川1号線道路災害復旧工事請負契約の変更水道局側の減額(324万円)により契約金額を2億6300万円に変更)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第48号 坂東環状線道路改良(寺参橋上部工)工事変更請負契約の締結 舗装工事などで616万円追加、5515万円となり随意契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年 第10回 坂町議会定例会（9月1日～9月7日）													
報告第7号 令和3年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率 健全化判断比率の基準値を大きくクリアし、町財政は健全		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	終了
議案第49号 町道路線の認定 植田水尻側道線を町道に認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第50号 坂町議会議員及び坂町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正 選挙運動用自動車等の公費負担分UP		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第51号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正 非常勤職員も育児休業を取得できるよう条例改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第52号 坂町印鑑条例の一部改正 電子申請システムから印鑑登録証明書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第53号 坂町有住宅設置及び管理条例の一部改正 入居資格を小学校就学中の児童から中学校就学中の児童がある者までに改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第54号 坂町特定公共賃貸住宅設置及び管理条例の一部改正 入居資格を就学前の児童から中学校就学中の児童がある者までに改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第55号 令和4年度坂町一般会計補正予算（第5号） 2億9600万円を追加し、総額72億2500万円、賛成多数で可決		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第56号 令和4年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 1億4600万円追加し、総額13億5500万円に		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第57号 令和4年度坂町下水道事業特別会計補正予算(第1号) 1万5千円追加し、総額7億7100万円に		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第58号 令和4年度坂町介護保険事業特別会計補正予算(第1号) 3700万円追加し、総額13億6600万円に		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第59号 令和4年度坂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 112万円追加し、総額1億9400万円に		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦 立島耕三氏の推薦を了承		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
議案第60号 令和3年度坂町一般会計歳入歳出決算の認定		×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
議案第61号 令和3年度坂町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第62号 令和3年度坂町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第63号 令和3年度坂町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第64号 令和3年度坂町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

注：上記表内の数値は、四捨五入したものを記入した。

賛成討論 安竹 正

一般会計の決算は、新型コロナ感染症拡大の中、計画的な財政運営に努められ、財政健全化判断比率および実質収支も健全な数値であることから、適正な決算であると認め、本決算の認定に賛成する。

反対討論 大田 直樹

坂町特産品づくりの「坂うめじろう饅頭」について、決定に至るまでの経緯が議会に説明もなく、補正予算が上程され、議会軽視と考え再度議会に差し戻し、議論すべき案件だと考え、採決に反対する。

反対討論 柚木 喬

コロナ感染症で行事が中止となり、基金が大きくなっている。これは、町民のための施策とは言えず、行政福祉・町民貧乏の構図であると考え、また、決算内容を精査したところ、国の補助金施策は実施しているが、町独自の施策が何ひとつなく本決算の認定に反対する。

町長
坂町第5次長期総合計画をはじめ坂町都市計画マスタープラン、坂町まち・ひと・しごと創生総合戦略などの計画に、都市施設・住環境の整備、自然環境の保全などのまちづくりの方針を掲げ、道路や都市防災事業などの整備計画に基づき、事業を推進している。
町有住宅への移住・定住促進を目的に坂町営住宅長寿化計画に基づく計画的な修繕を行うことで、良好な住環境の維持



小屋浦地区の地域再生を

小屋浦地区の地域再生と将来的な展望は。



安竹 正 議員

議員
は。実現可能な具体的計画

に努めるなど、子育て環境が整備された町有住宅に若い世帯の転入を促進している。

町長
小屋浦地区内のえん堤や急傾斜地の対策事業が完了することにより、これまで以上に災害に強いまちとして人を呼び込める基盤が整いつつある。今後は、空き家バンク制度を活用した空家・空き地の利用促進による民間事業者の開発や進出を期待している。

都市計画課
産業建設課
企画財政課

町 良好な住環境の維持に努める
小屋浦地区の地域再生と将来的な展望は

町長
町有住宅の子育て支援住宅用にリフォーム後、入居期限の延長、住宅使用料の引き下げ、収納倉庫の設置など入居希望者からの意見をいただき、様々な対策を行ったが、入居が伸び悩んでいることに苦慮している。対策として、今回入居者資格の緩和も行っており、今後も引き続きこうした意見をいただきながら、入居促進に向け取り組



子育て支援住宅で若者の定住を

町有住宅の子育て支援住宅を最大限活用し、定住対策の促進に努めては。



主枝 幸子 議員

議員
入居募集の方法は。産業建設課長
広報さか、ホームページ、SNS、フェイスブックなどで周知していく。

議員
インターネット環境の整備をしては。産業建設課長
各部屋に個々にネット配線を引くことは費用が掛かり難しい。入居者には、Wi-Fiなど個別対応をお願いしている。

産業建設課
企画財政課

町 町有住宅の入居促進を推進する
小屋浦地区の定住対策は



9月定例会
一般質問

10人から11問 行政課題を問う

町長
最大震度6弱、最高津波水位3.6mと予測され、横浜や小屋浦地区は相当の浸水が想定され、また建物全壊519棟、半壊1563棟と予想される。
対応は「より高い場所へ、より早く」避難することが重要であり、日頃から避難に係る情報を記載したハザードマップを確認するよう安全対策を講じていただく。

被災状況と対策は。



出下 孝 議員

町長
震度4以上の地震が発生した場合、ジェイアラートによる情報提供、防災無線による避難情報の発信をする。
津波の影響が出るまでの想定時間が約4時間となっているので、ハザードマップを確認し、高台への避難を

議員
地震発生時は日頃から周知な備えと行動が求められるが情報提供は。

町長
平成ケ浜周辺の海岸である。県が策定した「広島沿岸海岸保全基本計画」で設定され、整備がすすめられることになっている。

議員
津波高さ3m以上の時、海岸堤防が低い箇所と対策は。



津波の時は高台避難を

町長
施設内に地震・津波に対する資料を設置し、情報や研修などを検討する。

議員
坂町災害伝承ホールを地震・津波の情報収集、研修にも対応すべきでは。

ドマップで確認し、高台への避難をお願いをする。町内電柱などに海拔表示板が設置されているので参考にしていただく。

環境防災課

町 ハザードマップを確認、高台への避難を
巨大地震・津波の対策は万全か

町長 現在、平成ケ浜側の高架橋下部の工事に着手しており、森浜側の下部工事も順次発注していく予定と県から伺っている。

議員 高架橋を含む区間は、「広島県道路整備計画2021」においては「継続」路線と位置付けられており、完成時期は明示されていないが少しでも早く完成・供用できるように県と協力して事業の促進に努めていく。

高架橋の完成時期は。



瀧野 純敏 議員

産業建設課

町 県道坂小屋浦線の現状は早期完成・供用を先決と考え事業を進める

議員 総頭川渡河部分の完成時期は。

町長

県とともに渡河部分付近の用地取得に向けて交渉している。

令和7年度末の完成を目指すとして県から伺っている。

議員

一二区間の完成時期は。

町長

県からは、用地境界を確定するための測量に着手したところであり、今後用地取得に向け土地所有者などと折衝を行うこととしている。

現時点で事業の完成時期は未定と聞いている。



完成が待たれる総頭川の渡河部分

議員 付帯道路はどうなるのか。

町長

地域内道路のネットワーク化を図るため、坂東環状線や坂西環状線、また地域内に位置する浜田中洲線、久保田川線など県道に接続する生活道路もアクセス向上のため併せて整備している。



中 雅洋 議員

産業建設課
環境防災課

町 雨水排水路の清掃活動は地域住民のできる箇所は協力を

議員 地区住民協行事の一つとして行っているが、参加者が高齢化のため、行政で行っている。

町長

地区住民の地域清掃活動では、地域住民のできる箇所においては協力いただき、重機などが必要な箇所の清掃には業者依頼し対応していきたいと考えている。

議員 排水路清掃は、「実施する必要がない」と町から意思表示できないのか。

町長

近年清掃活動など地域の奉仕活動では、高齢者の方々の負担になっている現状があるため、若者の奉仕活動への参加を促すことや、町の事業として行うことなど財源も含め議論を深めていく必要があると考えている。



清掃が困難なでかいグレーチング

民生課
学校教育課
健康保険課

町 新型コロナウイルス禍での生活支援は国の交付金を活用し町独自の施策を実施



向田 清一 議員

生活支援の町独自の施策は何か。

町長

保健所の対応は、自宅療養者に食品や衛生用品の入った自宅療養セットを希望者に配布している。

保育園などについては、国からの通達により園児が休園した場合保育料や副食費を減免している。

議員 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金は十分にいき渡っているか。

町長

一世帯当たり10万円を給付するもので、令和4年度における対象は148世帯で92%が申請している。

議員 新型コロナウイルス患者に対する支援策は。

町長

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、町独自の施策として、高校生以下の子一人当たり1万円を給付している。

また、小中学校・保育園などの給食にかかる費用の一部を補助する事業を実施している。

議員 子育て世帯生活支援給付金支給内容は。

町長

低所得のひとり親家庭や子育て世帯の高校生相当以下の子に、一人当たり5万円を給付するもので、ひとり親が92世帯、非課税32世帯、家計急変19世帯。

町で把握しているすべての世帯が申請している。



生活支援の相談窓口

議員 近隣他町は以前から実施済みで対応が遅いのは。

町長

他町においては、都市計画税を財源に充当できるなど、おかれている環境により対応が違う。

坂町の減免実態は。

町長

生活保護世帯を対象に下水道使用料基本料金の減免を実施している。



柚木 喬 議員

議員 社会的弱者に対し減免をした場合の試算金額は。

町長

生活保護52世帯、障害者465世帯、寝たきり老人84世帯、ひとり親97世帯で合計698世帯であり、一世帯当たり月額減免額1689円とすれば年間約1420万円が必要となる。

議員 基本料金のみを減免したら試算金額が軽減されるが、実施することができないか。

民生課長

現時点では以上の減免は考えていない。



水道料金の減免は

環境防災課

海の生物や自然を守る環境保全を

町 県などと協働でプラスチックごみゼロに取り組んでいる



中川 ゆかり 議員

トホーム」を設立し取り組んでいる。

議員 環境保全として、有効なアマモであるが現在の状況は。

環境防災課長

アマモは、海藻の一種であり、海水の浄化作用や小魚の住処(か)にもなる。本町では、横浜海岸・鯛尾海岸・小屋浦地区の比較的に浅い所に生息している。

議員

海の生物や環境を守り伝えるため、今後、アマモ場の人工造成の計画は。

環境防災課長

アマモ場の人工造成は、町独自では、場所の選定や予算的な問題もあり難しい。県とも相談したが、今のところ予定がないとのこと。



アマモの植生で海を守ろう

公共施設のすべての多目的トイレに、オストメイト対応トイレの設置を。



光岡 美里 議員

議員 サニタリーボックスの設置は、膀胱がん・前立腺がんの術後の方などにも必要とされていることから、公共施設への設置は。

町長

まずは、多目的トイレ内に、新たに大きめのサニタリーボックスを設置し、男性にも必要に応じて、使用できると、掲示物などで分かりやすく明示していく。

議員

男性用トイレへのサニタリーボックスの設置については、利用者の声を聞きながら対応することであるが、具体的な方法は。

民生課長

各種計画を立てる際の当事者アンケート調査に盛り込むなどして、ニーズがあるようなら設置を検討していく。



増やしてほしいオストメイト対応トイレ

産業建設課
企画財政課

坂町ブランド特産品の町ぐるみの開発は

町 関係団体と議論し方向性を決めていく



奥村 富士雄 議員

特産品の町内外業者への開発委託の進捗状況は。

議員

特産品開発は、住民・学生・商工業者・水産業者などの町ぐるみで、企画・開発・製造・販売などを行っているかどうか。

町長

特産品開発は、町内の商工業者、水産業者などの関係団体の積極的関与が重要で、今後関係団体と議論していく。強力なリーダーとして国の地域おこし協力隊の活用も検討する。



町ぐるみでブランド特産品の開発を

議員

生産拠点として町内の空き家を活用し、高齢者などで取り組んではどうか。

町長

地域で経験を持つ人の力を借り、生業となる環境づくりが重要と考える。先進事例を勉強し、町の文化にあう形を一緒に構築できればと考える。

課課
生務学
民総生涯

オストメイト対応トイレと男性用サニタリーボックスの設置を

町 男性用トイレへの設置は今後検討する



光岡 美里 議員

議員 サニタリーボックスの設置は、膀胱がん・前立腺がんの術後の方などにも必要とされていることから、公共施設への設置は。

町長

まずは、多目的トイレ内に、新たに大きめのサニタリーボックスを設置し、男性にも必要に応じて、使用できると、掲示物などで分かりやすく明示していく。

議員

男性用トイレへのサニタリーボックスの設置については、利用者の声を聞きながら対応することであるが、具体的な方法は。

民生課長

各種計画を立てる際の当事者アンケート調査に盛り込むなどして、ニーズがあるようなら設置を検討していく。

保険健康課

高齢者活動参加にポイント制の導入を

町 ニーズ調査で計画的に各種施策を実施

柚木 喬 議員

議員

百歳体操参加者のマンネリ化、全町への浸透にポイント制が必要では。

町長

いきいき百歳体操は、自らの健康増進、認知症予防につながることで、各地区で自主的に始められた。未実施地区には、地域包括支援センターとともに、継続的に啓発していく。

議員

近隣が実施しているのに、坂町だけが未実施、連携を図ることは。

保険健康課長

ポイント制を利用できる人だけのこと考えるのではなく、全体的に考えていくことが必要である。



いきいき百歳体操でポイントがあるといいね

まちの声



が聞こえる

このコーナーは、議会クイズのはがきの意見・要望などの一部を掲載しています。

害獣対策は

畑（野菜）や芝生（掘り起こされる）が荒らされます。
害獣駆除（猿、猪など）対策をよろしく願います。

町内では、駆除班による有害鳥獣の捕獲・駆除および見回りを行っています。

また、農地を守るために設置する柵などに対する補助金支援の制度もありますので、猪などを寄せ付けない対策として、ご活用ください。

【産業建設課】



合同盆踊りでの坂町音頭

坂町文化・伝統をホームページやDVDにしたい

坂町音頭や祭り行事など若者が継承できるツールとして、後世に残しておきたい文化・伝統を動画にとって坂町ホームページやDVD化してはどうでしょうか。

秋祭り、雅楽などの文化を次世代へ継承するとともに、坂町を代表するイベントの一つであるベイマロン大会や美しい坂町の日常風景など、幅広い世代に魅力が伝わる映像を制作し、坂町ホームページなどに掲載する予定です。

【企画財政課】



枝が茂って危険な歩道

国道31号沿いの樹木剪定と除草を

高尾橋からフジに向かう、桜並木と31号の歩道に垂れ下った桜の枝と、草が生茂って大変悪い環境になっていると思います。毎日たくさんの人が利用していますのでよろしくお願いします。

国道31号は国土交通省の管理となるため、国土交通省中国地方整備局広島国道事務所が緑地の適正管理を要望していきます。

【産業建設課】

令和2年3月定例会から

追跡 ありやあ、どおなったん？

議員

砂防ダムの工事用道路を町道として活用しては。

町長

工事用道路を県道や町道の計画予定地に設置するよう国や県に働きかけている。

継続

設置された工事用道路の中で、町道として利用可能な道路は、今後、関係利権者と協議していく。

【産業建設課】



砂防ダム工事用道路を町道に



ベイサイドビーチ坂で建設が進む飲食棟

議員

ベイサイドビーチ坂の賑わい創出や観光拠点づくりの、施設整備を早急に検討しては。

町長

施設整備は物販だけでなく、水尻地区の避難所、坂町特産品のカフェなど海産物でのバーベキューが可能な飲食施設、海や山の豊かな自然環境を生かした施設を検討している。

継続

飲食や地元特産品の販売に加え、海でのマリンスポーツやビーチスポーツ、後背地でのトレッキングなどの拠点として、現在、町内外に情報発信する本町のシンボルとなる施設を建設中である。12月に建物、来年1月には外構を完成させ春にはオープンできるよう準備を進めている。

【産業建設課】

議員

町内に障害者の自立支援作業所が必要では。

民生課長

障害の程度に応じて、就労継続支援B型事業所や生活介護などを行っているところもある。町においても地域の実情に合ったものを検討していきたい。

継続

このたび、坂町内で障害福祉サービス施設を整備運営していただく事業者を募集し、東広島市の「社会福祉法人つじ」を契約候補者として選定した。今後、町と法人とで協議を行い、生活介護就労継続支援B型事業などが実施できる施設の整備に取り組み、令和6年4月開所を目指す。

【民生課】

環境美化の強化を

ゴミステーションの美化活動を強化してほしい。決められた曜日以外にごみを捨てる人が増えています。

ゴミステーションは、地域の皆様のご協力をいただき維持管理しているところ。ゴミの出し方につきましては、パンフレットなどの配布や看板設置で啓発いたしております。

引き続き、啓発を行うとともにゴミステーションの巡回を強化してまいります。

【環境防災課】



ゴミの出し方にご協力を



芸術の秋…



ワールドシップオーケストラ（9月3日サンスターホールにて）

第101回 議会クイズ



《クイズ》

空欄に適切なことばを入れて下さい。

① 空き家を活用し、○○○などで

② アマモ場の○○○○の計画は

③ 県からは、○○○○を確定するため

④ 良好な○○○の維持

⑤ 減免したら○○○○が軽減されるが

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》

はがきに「**たえ・住所・氏名（ふりがな）・年齢**」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。

※ホームページ・携帯電話（携帯サイト）からも応募できます。

《あて先》

〒731-4393

坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

10月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第100回 正解》

① 急傾斜地

② 障害

③ 生活

④ 施設

⑤ 要支援者

第100回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

中村 千晴

松岡 京子

川原 富美恵

松村 幸子

加藤 杏奈

大田 由真

服部 幸子

岩澤 美乃里

尾崎 美千代

松坂 勇汰

【順不同・敬称略】

《個人情報取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

あとがき



ロシアのウクライナ侵攻による原油高騰、物価高で生活と健康が脅かされています。

一刻も早く侵攻が終息することを願わずにはいられません。

コロナ感染第7波の急激な拡大で感染者が坂町でも7月258人、8月817人と急増し衰えを見せません。

坂町ではこの状況に対して子育て支援金、臨時特別給付金、総合支援金、傷病手当など多くの対策が実施されています。

手続きも複雑で面倒でしょうが、一人で悩まず遠慮なく役場民生課にご相談しましょう。

議会広報誌は6議員が「読みやすく・親しみやすい議会だより」になるよう頑張っています。

引き続きご支援ご協力をお願いします。

【向田 清一】

「議会だより さか」は

坂町議会

検索

でもご覧になれます

発行／〒731-4393 広島県坂町議会（TEL：082-820-1514）（FAX：082-820-1530）

編集／議会広報調査特別委員会 E-mail／gikai@town.saka.lg.jp 印刷／株式会社ヤマワキ